令和７年度 沖縄県委託訓練 ９月開講 受講生募集！

介護福祉士 実務者研修科（一般）

定員 14名

募集期間 令和7年7月1日(火) ～ 令和7年7月25日(金)

申込方法

住所を管轄するハローワークに職業相談のうえ、お申し込み下さい。

《ハローワーク連絡先 》

那覇 098-916-6203, プラザ沖縄 098-939-8020, 名護 0980-52-2886,
宮古 0980-72-3329, 八重山 0980-82-2327

※入校願書は、必ずハローワークに提出して下さい。

雇用保険受給手続きをされる方

令和7年８月２２日(金)までにお手続き下さい。
この期限内に手続きを完了しない場合、訓練受講者に対する雇用保険給付の特別な措置を受けられない場合があります。

求職者支援制度対象者(特定求職者)の方

初回訓練相談締切日は令和7年７月２４日(木)までです。
ハローワークでの訓練の相談・求職登録は必須事項です。
必ず行って下さい。（厳守）

訓練期間 令和7年9月1日(月) ～ 令和8年2月27日(金)
（６ヶ月間）

※マスク着用のご協力をお願いします※

訓練コースの特徴

◆介護福祉士実務者研修課程修了資格が取得できる

◆調理実習講座　高齢者に必要な栄養や調理法を学ぶ
認知症予防には正しい栄養摂取が必要とされています。そのために実際に調理を行い学ぶことができます

◆介護アロマが学べる
アロマセラピーは、介護する人される人どちらにも良い効果をもたらすと注目されています

◆充実した就職サポート
雇用のミスマッチを防ぐ就労支援に努め、訓練終了後も就職相談や就職先を提供します

【訓練実施及び選考試験会場】
名護市産業支援センター
【TEL】0980-52-4243
【住所】沖縄県名護市大中1丁目19番24号

《お問い合わせ（訓練委託先）》
株式会社沖縄タイム・エージェント
（沖縄人材カレッジ）
【TEL】(098)943-4161
【住所】沖縄県那覇市上之屋1-18-15　アイワテラス2階

沖縄県立具志川職業能力開発校
TEL：（098）973-5954

科　名	介護福祉士実務者研修科(一般)

【募集対象】
知識・技能・技術を習得し、再就職を希望する雇用保険受給資格者、
または公共職業安定所（ハローワーク）に求職申込みをした方で、
公共職業安定所長から当該訓練を受講することが必要と認められた方。

【訓練目標】
介護倫理や介護保険制度、介護技術、医療的ケア等を基礎から応用レベルまで
習得するとともに、介護計画に沿った支援を実践することができる。

【関連資格等】
介護福祉士実務者研修課程修了

【訓練内容問合わせ先】
株式会社沖縄タイム・エージェント（沖縄人材カレッジ）
〒900-0011　沖縄県那覇市上之屋1-18-15　アイワテラス2階
TEL：098-943-4161

【入校願書提出先】
所在地を管轄するハローワーク
※申込時に写真１枚（横3cm×縦4cm）が必要です。
※ご提出いただいた入校願書（写真を含む）、
その他の応募書類は返却できませんので予めご了承ください。
※個人情報（入校願書）の取扱いについては、
公共職業訓練に係る業務及び訓練委託先に提供されます。

【必要経費】
(1) 授業料は無料です。
(2) 入校時の必要経費として、教科書代等が１４，０８０円程度かかります。
(3) 職業訓練生総合保険に加入するため、６ヶ月訓練４，９００円が必要になります。
※ 納めた費用は返金不可となります。

【駐車場】
専用駐車場に駐車願います。※選考試験の際に別途ご案内致します。

【その他】
沖縄県との契約をもって正式に開講が決定しますので、状況により開講しないことがあります。

【訓練期間】６ヶ月間
令和７年９月１日(月) ～ 令和８年２月２７日(金)

【訓練時間・訓練日数】 ６９０時間 ・ １１７日間
授業時間：９：30～１６：00（昼食時間５０分含む）
月～金（土日・祝日休み）
※土日･祝日に検定を行うことがあります。

【定員】１４名
※応募人数８名に満たない際は、開講しない場合もあります。

【訓練委託先・訓練実施場所】
訓練委託先：株式会社沖縄タイム・エージェント（沖縄人材カレッジ）
訓練実施場所：名護市産業支援センター　沖縄県名護市大中1丁目19番24号

【選考方法】
筆記・面接試験
※応募者が定員に満たない場合でも、
選考の結果により職業訓練を受講できない場合があります。
また、応募者多数の場合は、午前と午後に分けて選考試験を行う場合もあります。

【選考日時】
日付：令和7年8月6日(水)
時間：９：３０ ～
場所：名護市産業支援センター　沖縄県名護市大中1丁目19番24号

【合格発表・伝達方法】
日付：令和７年８月２２日(金)
※弊社ホームページに掲載（１０：００～１２：００）
※合格者には入校手続き書類があります。選考試験の際にご案内します。

【カリキュラムの概要】

訓練科目		訓練の内容	時間
学科	人間の尊厳と自立	人間の多面的な理解と尊厳、自立・自律の支援、人権と尊厳、利用者のプライバシー保護、権利擁護等、介護の基本的な理念	6
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度創設の背景と目的、介護保険制度の基礎的理解、介護保険制度における専門職の役割 ※デジタルツールを活用した情報収集、介護現場における法的な要件とコンプライアンス	6
	社会の理解Ⅱ	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践にかかわる諸制度	36
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の理論	12
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	24
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	30
	生活支援技術Ⅰ	生活支援とＩＣＦ、居住環境の整備と福祉用具の活用、移動・移乗の介護技術の基本、食事の介護技術の基本、入浴・清潔保持の介護技術の基本、排泄の介護技術の基本、着脱、整容、口腔清潔の介護技術の基本、家事援助の基本	24
	介護過程Ⅰ	介護過程の意義と目的、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24
	介護過程Ⅱ	介護職による介護過程の進め方、介護過程の実践的展開、施設で暮らす高齢者の介護過程、在宅で暮らす高齢者の介護過程	30
	発達と老化の理解Ⅰ	こころの変化と日常生活への影響、からだの変化と日常生活への影響、老化に伴う身体的機能・心理的な変化の特徴と日常生活への影響	12
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多くみられる症状・疾病等、発達の定義・発達段階・発達課題	24
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念と視点、認知症による生活障害・心理・行動の特徴、認知症の人やその家族に対するかかわり方の支援の基本	12
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面からみた認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際、代表的な認知症の原因疾患、症状、障害、認知症の進行による変化	24
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児・者や家族へのかかわり・支援の基本	12
	障害の理解Ⅱ	医学的側面からみた障害の理解、障害児・者への支援の実際、地域におけるサポート体制の理解	24
	こころとからだのしくみⅠ	移動・移乗に関連するからだのしくみ、食事に関連するからだのしくみ、入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ、排泄に関連するからだのしくみ、着脱・整容・口腔清拭に関連するからだのしくみ、睡眠に関連するからだのしくみ	24
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識、実施手順）	60
	振り返り	介護福祉士実務者研修の学科及び実技の振り返りとまとめ	12
	高齢者への食支援（基礎知識）	高齢者の心理の理解、高齢者への食支援、必要な栄養素、摂食活動に関わる器官とその機能、高齢者の身体機能の変化、生活習慣病、経口以外での栄養摂取方法	6
実技	生活支援技術Ⅱ	移動・移乗の介護、食事の介護、入浴・清潔保持の介護、排泄の介護、着脱、整容、口腔清拭の介護、睡眠の介護、終末期の介護	36
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、移動・移乗における観察ポイント、食事における観察ポイント、入浴・清潔保持における観察ポイント、排泄における観察ポイント、着脱・整容・口腔清拭における観察ポイント、睡眠における観察ポイント、終末期における観察ポイント	87
	医療的ケア演習	・喀痰吸引：口腔（5回以上）・鼻腔（5回以上）、気管カニューレ内部（5回以上）　・経管栄養：胃ろう又は腸ろう（5回以上）、経鼻経管栄養（5回以上）　・救急蘇生法演習：心肺蘇生・ＡＥＤ操作（１回以上）	12
	介護過程Ⅲ	利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開、知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な介護（アセスメント、介護計画立案、実施、モニタリング、介護計画の見直し等）	54
	高齢者への食支援（調理実習）	家庭料理、琉球料理、伝統野菜の調理	12
	レクリエーション	レクリエーションの企画、運営、発表の体験学習	18
	アロマセラピー	アロマセラピーの基礎知識、アロマタッチの基礎知識、高齢者向けオイルトリートメントの調合基礎、ハンドトリートメント実技、高齢者のむくみケア実習	18
	職場見学	介護福祉施設での仕事の理解、障がい者施設での仕事の理解、現職者との意見交換等	12
就職支援	職業支援	・職業人講話　介護福祉施設、障がい者施設従事者による、介護・障がい事業所に求められる人材について ・就職支援　履歴書、職務経歴書の書き方、面接技法、相談・面接・指導による就職支援	36
		オリエンテーション	3
計	総訓練時６９０間時間（学科402時間、実技249時間、就職支援36時間、課外3時間）※各種行事は、訓練時間に含まれません。		
各種行事		入校式・修了式	